

国際ロータリー第 2550 地区
益子ロータリークラブ
承認No.13856



益子ロータリー会報

No. 2202 例会



2026. 2. 22(水) Vol. 30

インターシティ・ミーティング

月間テーマ《平和構築と紛争予防月間》

2025～26 年度 高根澤良一会長テーマ
『友情と奉仕・親睦』

Rotary



RI 会長メッセージ
「よいことのために
手を取り合おう」

RI 会長 フランチェスコ・アレツツォ
第 2550 地区ガバナー 二十二 修

RI 2550 地区第 4 グループ インターシティ・ミーティング (I・M)

ホストクラブ 下野上三川 RC

13:30～新入会員オリエンテーション

講師 鈴木宏パストガバナー

- ・1900 年代、創始者のポール・ハリスを中心にロータリークラブが誕生した歴史を、当時の映像を見ながら説明。
- ・皆さんが委員長になった時は、自分がやりたいこと、みんながワクワクするような事を考えると楽しいかと思えます。
- ・2021 年、私が「ロータリーの友」委員長をやっている時、9月号の「友愛の広場」に投稿した茅ヶ崎 RC 会員が作詞・作曲した「ポール・ハリスへの手紙」という記事があります。
- ・また、その時の「友」の表紙は、私の小・中の同級生の描いた動物をモチーフにした「ことわざ」のイラストでした。

ポール・ハリスへの手紙

作詞・作曲：かわもとひろのぶ

淋しがり屋のポールはいつも悩んでいたのさ
誰か僕の友だちになって欲しいと願った
暗い時代に疲れて 見上げたシカゴの空は
泣き出しそうだったんだよ 独りぼっちだったんだよ
温もりなしには暮らせない そう思い知ったんだよ

淋しがり屋のポールはある日心決めたのさ
友を集め 手を繋ぎ 風を起こすと誓った
志をともにして 見上げたシカゴの空は
誇らしげだったんだよ 踏み出せそうだったんだよ
温もり誰かに伝えたい そう思い立ったんだよ

行ったり来たりロータリー 吹き出した風は海を渡り
世界に慈愛の雨が降る 静かに慈愛の雨が降る

唇、歌を宿して 見上げたシカゴの空は
どこまでも続くよ 果てしなく続くよ
あなたの想いに寄り添って 誰かが続くよ

淋しがり屋のポールが漕ぎ出した小さな船は
いくつも波乗り越えて 今日静かに進むよ
今日静かに進むよ

* 本日は、ロータリークラブの成り立ちを話しましたが、基本は、決議 2334 第 1 条、一つの人生哲学であり、自己的な欲求と義務、他人の為にサービス(奉仕)をしたいという感情の間に存在する矛盾を和らげようとする事。矛盾対象を越えた実践は、普通の考えでは出来ないことをロータリアンはどのように身につけていくのか、「中道」という考え方が必要。第一線で活動する者同士、友愛と交流を通して固定観念に縛られないしなやかな知性、これがロータリーで得るものだと思います。自分を照らすのではなく、自分で照っていく(バランスの良い生き方をしていれば自然に回りを照らすようになる)そういう生き方を学ぶのがロータリーだと思います。

会 長 : 高根澤良一
副 会 長 : 小幡 正之
幹 事 : 小幡 正之
会報委員長 : 宮下 潤
会 報 委 員 : 牟田 紀一

事務局 : 栃木県芳賀郡益子町益子 1593
TEL・FAX 0285-72-7474
E-mail: masikorc@gaea.ocn.ne.jp
例会場 : 益子町上大羽 2268 益子カントリー倶楽部 2 階
TEL 0285-72-1234 FAX 0285-72-1231
例会日 : 水曜日 12:30～13:30

講演

佐々木成三氏

「最新防犯マニュアル」

22年の警察人生、埼玉県警捜査一課刑事として犯罪を取り締まる側から犯罪を生まない環境作りを目指して、多数の講演活動、テレビのコメンテーターとして活躍中。

1、今必要なのは防犯意識

犯罪から自分を守る防犯意識を持つ事が重要

2、起こりえないことが起こる時代

- ・闇バイトに関わる広域強盗事件
- ・進化する詐欺犯罪手口
- ・SNSから起因する犯罪の増加

令和6年特殊詐欺被害額～721億円

令和7年特殊詐欺被害額～1414億2000万円

(栃木県の特殊詐欺被害総額9億3651万円)

3、特殊詐欺の進化（トクリュウ）

受け子の4人に1人が未成年。主犯被疑者の検挙は全体の2.9%、犯罪グループは無くならない。

4、特殊詐欺の手口を知ること

今はオレオレとは言わない。警察官をかたる詐欺が急増。ニセ社長詐欺も増加中。犯罪組織は、多くの個人情報に記載されている闇リストを所持している。

5、一般的な防犯対策が通用しない

闇バイトは犯罪の素人。大きな音を立てようが侵入に時間を要しようが現金を奪うことだけを考え侵入してくる。

6、攻める防犯で犯罪者を威嚇

犯罪者に隙を見せない対策。犯罪意識を上げるためには機会警備も重要。

7、迷惑電話防止機能月電話機の設置

- ・着信前～相手に録音を通知する。
- ・着信中～注意喚起
- ・通話中～通話中自動録音されていること
- ・通話終了後～第三者に確認

8、防犯カメラは犯罪抑止の為に設置が必要。

録画だけでは犯罪抑止にはならない。追加機能が付いている光や音、声でも威嚇できるのが効果的。スマホに連動していて、「こら！」と声を出せるのが良い。

9、自宅や店舗の防犯セキュリティ

ドアホン録画機能は必須。侵入者の約半数はドアホンで留守を確認する。点検業者を装う詐欺も横行している。

10、犯罪を多層的防犯でブロックする

- ①迷惑電話防止機能付き電話機
- ②ドアホン・防犯カメラ・シーリングライト
- ③開閉センサー

11、詐欺見破り脳＝直観力（考える力）

直観力を鍛えることで、見えないものが見えてくる、気づきが多くなる、先を読む想像力が養われる、詐欺を見破る力が鍛えられる。

12、直感と直観の違い

直感力とは、感覚的に感じる力、受け取る力
直観力とは、過去の経験に基づいた認識、読み解く力

13、ファクトチェック

常に情報は変化していくので、その都度ファクトチェック(事実確認)が必要。

14、気づくことで詐欺を見破られる

知らなかったことを知ること、思い込んでいることが多い。

15、バイアス＝偏見・先入観は判断力を奪う

人は無意識の内に自分の都合のいい情報だけを信じ、不安な部分を思い込みで埋めてしまう。犯罪組織はこの心理を利用する。

16、必要な情報判断力

正しい情報か、誤った情報か見極めるには、アナログな判断力が必要不可欠。
デジタルとアナログの融合。

アトラクションは、

津軽三味線 小山流

